



棚野町長に「アマビエ」のフレーム切手を手渡す佐藤会長(左)

TOPIC
16
12
17

新型コロナウイルス 早期終息への祈りを込めて

郵便局長会がアマビエ切手を贈呈

北海道地方郵便局長会釧路地区会（会長・佐藤太一 釧路東局長）は、新型コロナウイルス感染の最前線
で対応している自治体や医療機関に、疫病を収めるとい
われている妖怪「アマビエ」の切手を贈呈しています。

この日は、佐藤会長と蔵本博幸白糠郵便局長が役場
を訪れ、棚野町長にフレーム切手を手渡しました。

佐藤会長は「アマビエにすがりながらも、コロナ
対策を徹底してもらえたら」。棚野町長は「これを機
に一層予防策を徹底していきたい」と話していました。

TOPIC
17
12
19

子どものメッセージ 受け止めて

「家庭教育カフェ」開催

町教育委員会は、漫画家・エッセイストの最上うみ
さんと町助産師の本郷恵さんを招いたトークイベ
ント「家庭教育カフェ」を開催しました。

家庭教育カフェには、子育て中の保護者9人が参加。

最上さんは、家庭の問題に苦しんできた自身の経験
などを話し「自分はネグレクトを受けて、母親に甘え
ることができなかった。子どもが親に甘えるのはメッ
ッセージ。それを受け止めてあげることで、子どもの安
心感や頑張る力につながると思う」と話していました。



最上さん(左)と本郷さん(中央)。



前列左から松下君(白糠小4年)と木下さん(庶路学園)

TOPIC
18
12
21

松下君、木下さん全国大会 中学生は全道大会へ出場

バドミントン全国・全道大会激励会

全道小学生バドミントン大会(岩見沢市)で優勝し
た松下一誠君、3位の木下晴楽さんの全国大会(1月
6日~8日・埼玉県熊谷市)出場と、中学生新人バド
ミントン大会の男子ダブルス、女子団体で優勝した白
糠中学校バドミントン部9人の全道大会(1月9日~
11日・北見市)出場激励会が役場で行われました。

選手たちは棚野町長から「白糠のバドミントンこ
こにあり、という思いで頑張ってほしい。町も応援しま
す」とエールを受け、大会に向けて健闘を誓いました。

バドミントン全道大会出場者(敬称略、カッコ内は学年)

(男子ダブルス) 對木隼祐(2)、對木慎哉(1)

(女子団体) 相澤雅弥・大前結衣・清野椿・横内結愛(2)、池田海瑠羽・松下姫香・松田あやめ(1)